

一般社団法人 京都物産出品協会 令和7年度 定時総会の開催について

令和7年6月20日(金)午後4時、令和7年度 一般社団法人京都物産出品協会定時総会がホテルオークラ京都にて開催されました。出席者数は正会員162名のうち本人出席80名、委任状78名、合計158名でした。

津田会長が議長を務め、第1号議案 令和6年度事業報告、第2号議案 令和6年度決算報告並びに監査報告、第3号議案 役員選任の件が諮られ、原案通り可決決定されました。

続いて、報告事項1. 令和7年度事業計画、報告事項2. 令和7年度収支予算が報告されました。



↑ 津田会長による開会の挨拶



↑ 議長の津田会長による議案の審議



↑ 第1議案、報告事項1 を説明する平井専務理事



↑ 第2号、報告事項2を説明する田中副会長



↑ 監査報告の中西監事



↑ 司会の福永副会長



↑ 退任される津田会長に中嶋理事より花束贈呈

新会長に辻井氏
京都物産出品協会
京都物産出品協会は20日、定時総会と理事会を京都市中京区のホテルで開き、会長の津田佐兵衛・井筒八ッ橋本舗会長兼社長(75)の後任に、くらま辻井浩志社長(64)を選んだ。任期は9年。津田会長は9年間の在任期間を「皆さんののおかげでコロナ禍を乗り切り、EC(電子商取引)サイトなど新事業にも取り組めた」と振り返った。辻井新会長は「SNSや大阪・関西万博を売り場にもうけよう」と意気込みを述べた。

て取り入れ、京都産品たちに伝えましよう」と呼びかけた。総会には会員約80人が出席。万博会場に設けた物販ブース「おこしやす 京の小路」や全国の百貨店で働く催しや、京都物産出品協会の新会長に就任し、抱負を語るくらま辻井浩志社長(中央)と京都市中京区のホテル

6月21日(土) 京都新聞朝刊・経済面に7年度定時総会開催の記事が掲載

事「京都展」で、販路拡大に努めることを決めた。(古市大)

◆午後5時より、花房観音様、河島あみる様による講演会が開催されました。



↑小説家・バスガイドが語る「大人の修学旅行 京都編」(左・河島あみる氏、右・花房観音氏のお二人の対談形式で)

◆午後6時15分より、懇親会が開催されました。



↑新体制の役員の前で辻井新会長による開会の挨拶



↑京都市・岡田副市長



↑京都府・野口観光政策監



↑京都市観光協会・田中会長より乾杯のご発声



↑五花街の舞妓・芸妓



←懇親会終了後の記念写真